

表 1

書写年月日			署名	書名	親本所蔵者
和暦	西暦	月/日			
宝永2	1705	1/	—	良田山開基縁起拔書	—
享保11	1726	10/	—	百姓分量記	—
延享3	1746	9/	—	家重公將軍宣下御観式之写	—
宝暦2	1752	10/29	良田農義卿	徳川記（3冊）	—
宝暦4	1754	1/4	上州毛呂義卿	海人藻芥	—
宝暦12	1762	4/29	良田 農 義郷	新田由良記	—
明和2	1765		—	一蝶子詩集	—
明和4	1767	9/2	義郷	赤城縁起	長楽寺宝蔵（義運僧正ノ写）
		9/	—	新田系図	—
明和6	1769	9/	—	阿仙阿藤優劣伝	—
明和7	1770	4/11	—	藤原姓赤堀・佐野・足利山上系図	赤堀氏家
明和8	1771	2/10	農義卿	佐野記	—
		6/	義卿	佐野唐澤記	—
		8/	—	蓑輪軍記	（上野国多胡郡） 吉田清兵衛
		10/	—	太閤御世諸大名分限帳	—
安永2	1773	3/13	—	武蔵七党	（武蔵国児玉郡）北堀村彦市
		3/25	—	沼田城主記	館林領某
		4/4	良田下農義卿	上野国郡村故事	（上野国甘楽郡） 南牧小澤村小澤源十郎
		5/6	良田下農義郷	新田記	—
		5/24	上埜州新田郡世良田郷 ／毛呂氏	新田正傳或問	（上野国山田郡） 吉沢村ノ土人
安永3	1774	2/	—	武蔵児玉党系図	—
		3/1	—	新田記	吉田之清（太田町ノ医） 山洞安清（山田郡小平村）
		8/	—	下野国小俣鶏足寺之古文書	—
			『上野国志』15巻完成		
安永5	1776	2/12	—	江戸より日光道中図	—
		4/	—	日光御社参二付御触書写	—
安永7	1778	4/17	義郷	浪合記	旗本小宮山奎之進昌世
		8/22	—	由良・横瀬系図 岩松	（高家旗本）横瀬駿河守貞顕
天明2	1782	3/	—	南帝系図 附上杉系図	—
			—	酒井氏系図	—
天明3	1783	1/3	—	武州仙波 喜多院縁起	—
		3/24	—	東海道行程記	—
天明5	1785	6/7	毛呂義郷	新田家臣祖裔記	—
		9/	—	改精算法【刊本】	—
天明6	1786	7/4	—	新田三家考録 （新田徳川世良田家譜）	（武蔵国足立郡） 大間村福島幸作
		閏10/30	毛呂義郷	並合記	（信濃国佐久郡） 岩村田郷吉沢彦五郎
天明7	1787	1/10	—	天台宗寺社御朱印帳	（京都）忍鑑僧正
天明8	1788	3/28	『出雲国風土記』を『風土記抄』で校合		
寛政1	1789	5/26	—	甲斐名勝志（2冊）	—
		12/27	—	信濃国十郡（信濃国郡村帳）	（信濃国佐久郡） 春日村岡部代吉